

解剖学

年次	学期	学則科目責任者
2年次	通年	近藤 信太郎 (解剖学 I)

学習目標 (G I O)	歯科医学の基礎となる人体の構造を理解し、一般的な形態を説明できる。 解剖実習において人体の個体差と変異を理解する。
担当教員	近藤 信太郎、佐々木 佳世子、松野 昌展、山下 由里子、金田 隆、坂巻 達夫、近藤 壽郎、※平山 晃康、河相 安彦、川良 美佐雄、大峰 浩隆、加藤 仁夫、丹羽 秀夫、※伊藤 泰司、※佐竹 隆、※白石 尚基
教科書	入門人体解剖学 藤田恒夫 南江堂 口腔解剖学 脇田 稔、山下靖雄監修 医歯薬出版 イラスト顎顔面解剖学 松村譲児、島田和幸 中外医学社 ヴォルフ カラー人体解剖学図譜 Peter Kopf-Maier 井上貴央 西村書店 解剖実習書 日本大学松戸歯学部解剖学 I 講座編
参考図書	歯科学のための解剖学 (第2版) ・リープゴット著・矢嶋俊彦、高野吉郎訳 西村書店 ネッター頭頸部・口腔顎顔面部の臨床解剖学アトラス 前田健康監訳 医歯薬出版 解剖学カラーアトラス 横地千仞 医学書院 グレイ解剖学 原著第2版 塩田浩平、瀬口春道、大谷浩、杉本哲夫 訳 エルゼビア・ジャパン プロメテウス解剖学アトラス 口腔・頭頸部 坂井建雄、天野修 監訳 医学書院 プロメテウス解剖学アトラス 頭頸部/神経解剖 第2版 井建雄、河田光博 監訳 医学書院
実習器材	頭蓋骨模型 (約13,000円)、解剖実習用白衣 (約7,000円)、解剖実習室用長靴 (約2,000円)、実習書 (未定)
評価方法 (E V)	評価方法 (E V) 【講義】2回の平常試験の合計によって評価する。ただし、1回目40%、2回目60%の比率とする。 【実習】2回の平常試験の合計によって評価する。ただし、平常試験は1回目40%、2回目60%とする。ただし、課題の未提出や遅提出および欠席を含む実習態度の不良が認められた場合は減点する。 講義と実習の評価を各50%として総合評価をする。講義・実習それぞれ1/5以上を欠席した場合、評価点は0-60点とする。なお、講義・実習のそれぞれについて合格点 (60点) に達しない者に対し、再試験を行うが、講義・実習を1/5以上欠席した場合、再試験の受験資格を与えない。また、講義・実習のいずれかが合格点に達しない場合、評価点は60点未満とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	前学期の講義の際に後学期実習に必要なサイズの確認と注文を行います。 キャップ、マスク、グローブ、メスの替刃などの消耗品も同時に注文します。 解剖学は医学・歯科医学の最も基本的で必須の知識である。解剖学を知らない者が臨床に携わることは許されない。全身の解剖学を学ぶために与えられた時間は少ない。十分に復習し、正確な知識を身につけて欲しい。後学期に行う解剖実習では実際にご遺体を解剖させていただくことにより前学期の座学で学んだ知識を確実なものとする。この実習では解剖学の知識を身につけると同時に医療者としての倫理観を学ぶ場でもある。諸君はご遺体に恥じぬよう真摯に学ばなくてはならない。 オフィスアワーは講義・実習の行われた日の授業後とする。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/03 (木) 1時限 09:00~10:30	人体解剖学総論	<p>【授業の一般目標】 人体解剖学を学ぶために、基本的な決まり、用語の使い方を習得する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 細胞から器官系にいたる人体の階層構造を説明できる。 2. 人体の全身の区分を説明できる。 3. 医学・歯学で使われる人体の方向用語やその他の特殊な解剖用語を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 生物学で学んだ人体の構造に関する内容を復習する。 方向用語に関する教科書の図を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/03 (木) 1時限 09:00～10:30	人体解剖学総論	<p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/07 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 総論	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格を学ぶために骨格系の背景を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 骨の発生や形態、連結を学習し、骨の形態的特徴と機能的意味を説明できる。 2. 全身の骨格を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 骨の成分を説明できる。体の各部の骨を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/07 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 脊柱	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格を学ぶために脊柱の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脊柱の構造を説明できる。 2. 椎骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 背骨の位置を触って説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	佐々木 佳世子
2014/04/10 (木) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(1)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造を理解するために、頭蓋骨全体の各部の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脳頭蓋・顔面頭蓋の違いを説明できる。 2. 頭蓋冠・頭蓋底の構造を説明できる。 3. 眼窩・鼻腔・副鼻腔の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭の骨を触って説明できる。頭を構成するの骨の数を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(1)	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/14 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(2)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造を理解するために、頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋の成長を説明できる。 2. 前頭骨, 後頭骨, 側頭骨, 蝶形骨の各骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭の骨を触って説明できる。頭を構成するの骨の数を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/14 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 体幹・体肢	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格を学ぶために胸郭、骨盤、体肢の各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 胸郭と骨盤を構成する骨の構造を説明できる。 2. 上肢を構成する骨の構造を説明できる。 3. 下肢を構成する骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 肋骨と骨盤を触って説明できる。上腕前腕を触って説明できる。大腿下腿の骨を触って説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論</p>	佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/14 (月) 2時限 10:40~12:10	骨格系 体幹・四肢	<p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	佐々木 佳世子
2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30	骨格系 頭蓋骨(3)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造を理解するために、頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 鼻骨, 涙骨, 頬骨, 篩骨, 鋤骨, 下鼻甲介の各骨の構造を説明できる。 2. 上顎骨, 口蓋骨の各骨の構造を説明できる。 3. 翼口蓋窩の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 眼窩・鼻腔を説明できる。頬骨弓を説明できる。口蓋を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/21 (月) 1時限 09:00~10:30	骨格系 頭蓋骨(4)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造を理解するために、頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎骨の構造を説明できる。 2. 舌骨の構造を説明できる。 3. 顎関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 咀嚼を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/21 (月) 2時限 10:40~12:10	筋系 総論	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格筋を学ぶために筋の一般構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 筋の構造と機能について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 筋組織を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30	筋系 咀嚼筋	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨に関する知識を基に、咀嚼筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 咀嚼筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎を動かしてみて運動の方向を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	山下 由里子
2014/04/28 (月) 1時限 09:00~10:30	神経系 総論	<p>【授業の一般目標】 神経系の構成、区分、機能的分類などを説明できる。脊髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ニューロンと神経線維の種類を説明できる。 2. 白質と灰白質を説明できる。 3. 脊髄と神経節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭蓋腔、脊柱の構造を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/28 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 総論	<p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類 (体性神経系と自律神経系) を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 *⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/28 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 体幹の筋 (1)	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した脊柱や胸郭に関する知識を基に、背部、胸部に存在する筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 2. 胸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 胸を触って筋の感触を説明できる。背中を触って筋の感触を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 舌骨筋群	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨と体幹の骨の知識を基に、舌骨筋群の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 舌骨上筋群の構造と機能を説明できる。 2. 舌骨下筋群の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎を動かしてみて運動の方向を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	山下 由里子
2014/05/12 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (1)	<p>【授業の一般目標】 間脳と脳幹、小脳の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 延髄の構造と機能を説明できる。 2. 橋の構造と機能を説明できる。 3. 中脳の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/12 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (1)	<p>4. 間脳の構造と機能を説明できる。 5. 小脳の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 神経細胞を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】</p>	近藤 信太郎
2014/05/12 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 体幹の筋 (2)	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した脊柱などの知識を基に、横隔膜、腹部に存在する筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 横隔膜の構造と機能を説明できる。 2. 腹部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 お腹を触って筋の感触を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 表情筋	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨に関する知識を基に、表情筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 表情筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顔を動かしてみてもその動きを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育</p>	山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 表情筋	E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。	山下 由里子
2014/05/19 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨	【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造と臨床画像との関連を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨全体像を説明できる。 2. 頭蓋骨を断面像で説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋骨の各名称を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅸ 検査 2 画像検査 サ 顎顔面頭蓋部エックス線検査 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-1 診療の基本 E-1-2) 画像検査 *⑦口内法エックス線撮影とパノラマエックス線撮影を行い、読影できる。 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。	金田 隆
2014/05/19 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 体肢	【授業の一般目標】 骨学で学習した上肢の骨の知識を基に、上肢に存在する筋の構造と機能を説明できる。骨学で学習した下肢の骨の知識を基に、下肢に存在する筋の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 上肢の筋の構造と機能を説明できる。 2. 下肢の筋の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 腕を触って筋の感触を説明できる。脚を触って筋の感触を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	佐々木 佳世子
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 頸部	【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨と体幹の骨の知識を基に、胸鎖乳突筋と頸部の深部の筋の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 胸鎖乳突筋の構造と機能を説明できる。 2. 斜角筋の構造と機能を説明できる。 3. 椎前筋の構造と機能を説明できる。	山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 頸部	<p>【準備学習項目】 頸部を触って筋の感触を説明できる。首を動かして頸部の動きを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	山下 由里子
2014/05/26 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験	<p>【授業の一般目標】 総論と運動器</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.解剖学の総論を説明できる。 2.全身の骨格系の構造を説明できる。 3.頭蓋骨の構造を説明できる。 4.全身の筋の構造と機能を説明できる。 5.頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、その他必要に応じて教室を使用する。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の一部と方向用語 *①身体の一部を解剖学的に区別できる。 *②身体の一部を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 山下 由里子
2014/05/26 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験	<p>【授業の一般目標】 総論と運動器</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.解剖学の総論を説明できる。 2.全身の骨格系の構造を説明できる。 3.頭蓋骨の構造を説明できる。 4.全身の筋の構造と機能を説明できる。 5.頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、その他必要に応じて教室を使用する。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/26 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験	102教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 山下 由里子
2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30	平常試験	【授業の一般目標】 総論と運動器 【行動目標（SBOs）】 1.解剖学の総論を説明できる。 2.全身の骨格系の構造を説明できる。 3.頭蓋骨の構造を説明できる。 4.全身の筋の構造と機能を説明できる。 5.頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、その他必要に応じて教室を使用する。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 102教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 山下 由里子
2014/06/02 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (2)	【授業の一般目標】 大脳半球の構造と機能を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1.大脳皮質の構造と機能を説明できる。 2.大脳基底核の構造と機能を説明できる。 3.大脳内の線維の走行を説明できる。 【準備学習項目】 ヒトと他の動物の脳の違いを説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアの併用 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 102教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/02 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (2)	*④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】	近藤 信太郎
2014/06/02 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 総論・ 口腔 (1)	<p>【授業の一般目標】 消化器系の構成を説明できる。口腔の構成、口唇、頬の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 消化器系の全体像を説明できる。 2. 口腔の区分を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 食べた物の流れを説明できる。唇や頬を触って説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口 {腔} 底、唾液腺、頬、口唇、口峡、歯列) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓 2 口腔・顎・顔面の構造 ア 口腔前庭 イ 固有口腔 キ 頬 ク 口唇</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。</p>	松野 昌展
2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 総論・ 鼻・咽頭	<p>【授業の一般目標】 呼吸器系の概略と外鼻の構造を説明できる。鼻腔の構造を説明できる。咽頭の区分と粘膜上の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 気道の構造を説明できる。 2. 鼻の構造と機能を説明できる。 3. 咽頭の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 鼻を触って感触を説明できる。鼻の穴の内部を確認して状態を説明できる。鼻と口がつながっていることを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。</p>	山下 由里子
2014/06/09 (月)	神経系 末梢神経	【授業の一般目標】	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30	神経系 末梢神経	末梢神経の構造と機能、自律神経の構造と分布、機能を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 末梢神経の構造と機能を説明できる。 2. 自律神経の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 無意識に体が行っている事を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 102教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類（体性神経系と自律神経系）を説明できる。 *③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎
2014/06/09（月） 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔	【授業の一般目標】 口蓋、口峽、口腔底、舌の構造を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 口蓋の構造と機能を説明できる。 2. 舌の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 鏡などで口の奥を確認して状態を説明できる。鏡などで舌を確認して状態を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 102教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造（口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口〔腔〕底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列） 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ウ 口蓋 エ 舌 オ 口〔腔〕底 ケ 口峽 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。	松野 昌展
2014/06/12（木） 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 喉頭・ 気管・肺	【授業の一般目標】 喉頭の構造と機能を説明できる。気管、気管支の構造を説明できる。肺、胸膜の構造を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 喉頭の構造と機能を説明できる。 2. 気管、気管支の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 頸部の喉仏を触った感触を説明できる。頸部の気管を触った感触を説明できる。呼吸の際に動く構造を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 102教室	山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 喉頭・ 気管・肺	<p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系（鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】</p>	山下 由里子
2014/06/16 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (1)	<p>【授業の一般目標】 脳神経Ⅰ～Ⅴの分布と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 嗅神経の構造と機能を説明できる。 2. 視神経の構造と機能を説明できる。 3. 眼球を動かす筋の神経支配を説明できる。 4. 三叉神経の分布と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 前・中頭蓋窩の構造を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経（三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経）</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/06/16 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔 (3)・食道	<p>【授業の一般目標】 唾液腺の構造を説明できる。食道の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 唾液腺の構造と機能を説明できる。 2. 食道の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 唾液の性状の運動時、休憩時による違いを説明できる。蠕動を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造（口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口（腔）底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。</p>	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/16 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔 (3)・食道	【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】	松野 昌展
2014/06/19 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 総論・ 心臓	【授業の一般目標】 循環器系の概要を説明できる。心臓の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 動脈と動脈血、静脈と静脈血の違いを説明できる。 2. 心臓の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 呼吸をする必要性を説明できる。胸郭の構造を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *②肺循環と体循環の2系統を説明できる。 *③動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。	山下 由里子
2014/06/23 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (2)	【授業の一般目標】 脳神経Ⅵ～Ⅻの分布と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 顔面神経の分布と機能を説明できる。 2. 内耳神経の分布と機能を説明できる。 3. 舌咽神経の分布と機能を説明できる。 4. 迷走神経の分布と機能を説明できる。 5. 副神経・舌下神経の分布と機能を説明できる。 【準備学習項目】 後頭蓋窩の構造を説明できる。末梢における自律神経細胞の特徴を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎
2014/06/23 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 胃・腸	【授業の一般目標】 胃の構造を説明できる。小腸、大腸の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 胃の構造と機能を説明できる。 2. 小腸の構造と機能を説明できる。 3. 大腸の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 蠕動を説明できる。消化を説明できる。	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/23 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 胃・腸	<p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	松野 昌展
2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 血管・ 動脈 (1)	<p>【授業の一般目標】 血管の一般構造と心臓の構造を説明できる。体幹、体肢の動脈の分布領域を説明できる。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 血管の一般構造を説明できる。 2. 大動脈の枝を説明できる。 3. 体肢の動脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 手首で脈を触れる部位を確認し、皮膚で透けて見られる血管との違いを説明できる。全身で脈拍を触れる部位を説明できる</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *③動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	山下 由里子
2014/06/30 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脊髄神経	<p>【授業の一般目標】 脊髄神経の一般構造を説明できる。頸神経叢、腕神経叢、腰神経叢、仙骨神経叢、尾骨神経叢の構造とその枝の分布と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 脊髄神経の一般構造を説明できる。 2. 頸部の筋を支配する神経を説明できる。 3. 体肢に分布する神経の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頸部の筋を説明できる。骨盤の構造を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/30 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脊髄神経	C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類 (体性神経系と自律神経系) を説明できる。	近藤 信太郎
2014/06/30 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 消化腺・ 腹膜	【授業の一般目標】 肝臓、胆嚢、膵臓の構造を説明できる。腹部漿膜の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肝臓の構造と機能を説明できる。 2. 膵臓の構造と機能を説明できる。 3. 腹膜の構造を説明できる。 【準備学習項目】 肝臓の機能を説明できる。腹腔という言葉の意味を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。	松野 昌展
2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 動脈 (2)	【授業の一般目標】 頭頸部の動脈の分布領域を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 総頸動脈の枝の分布を説明できる。 2. 外頸動脈の枝の分布を説明できる。 【準備学習項目】 下顎骨の構造を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。	山下 由里子
2014/07/07 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 伝導路・ 自律神経	【授業の一般目標】 中枢内部の情報の流れに関わる構造を説明できる。自律神経の分布を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 伝導路について説明できる。 2. 涙腺、唾液腺の神経支配を説明できる。 【準備学習項目】 手の痛みを「痛い」と感じる過程を説明できる。脳の構造を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/07 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 伝導路・自律神経	<p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *②末梢神経系の機能分類（体性神経系と自律神経系）を説明できる。 *③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 信太郎
2014/07/07 (月) 2時限 10:40～12:10	泌尿生殖器系	<p>【授業の一般目標】 腎臓と膀胱の構造と排尿の経路を説明できる。男性生殖器の構造を説明できる。女性生殖器の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 腎臓の構造と機能を説明できる。 2. 排尿路を説明できる。 3. 男性生殖器の構造を説明できる。 4. 女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 便と尿の違いを説明できる。受精の過程を説明できる。妊娠の過程を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路（尿管、膀胱、尿道）の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *②男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	松野 昌展
2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 静脈・リンパ	<p>【授業の一般目標】 動脈とは異なる静脈の分布を説明できる。頭頸部の静脈の分布領域を説明できる。胎児の循環を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 上大静脈に吻合する静脈の分布を説明できる。 2. 下大静脈に吻合する静脈の分布を説明できる。 3. 門脈系の静脈の分布を説明できる。 4. 皮静脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 肝臓の構造を説明できる。消化管で吸収された物質の循環経路を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p>	山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 静脈・リンパ	<p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	山下 由里子
2014/07/14 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経(3)	<p>【授業の一般目標】 脳神経の経路を理解するために頭蓋骨を観察し、脳神経の分布経路を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頭蓋底と鼻腔の関係を説明できる。 2. 頭蓋底と眼窩の関係を説明できる。 3. 内頭蓋底と外頭蓋底の関係を説明できる。 4. 上顎骨周囲の神経の分布を説明できる。 5. 頭蓋底と下顎骨の関係を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 脳神経の分布と頭蓋底の名称を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室・頭蓋骨標本を使用</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経（三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨（神経頭蓋、内臓頭蓋） 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/07/14 (月) 2時限 10:40～12:10	循環器系 リンパ 内分泌	<p>【授業の一般目標】 全身のリンパ組織とリンパ管の分布を説明できる。ホルモンを産生する内分泌腺の位置と構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. リンパ組織の分布を説明できる。 2. リンパ管の分布を説明できる。 3. 内分泌腺の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 内分泌腺と外分泌腺との構造の違いを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ケ 内分泌系</p>	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/14 (月) 2時限 10:40～12:10	循環器 リンパ 内分泌	<p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 3 免疫 ア 免疫系臓器、免疫担当細胞</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (8) 内分泌系 *①各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。【ホルモンの特徴と機能、内分泌系と神経系との機能相関を含む。】 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。</p>	松野 昌展
2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 心臓の 臨床	<p>【授業の一般目標】 循環器系の構造と疾患の関連を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 心臓の構造を説明できる。 2. 血液の循環を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 胸郭・縦隔、心臓の各部屋と弁の構造を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *②肺循環と体循環の2系統を説明できる。</p>	坂巻 達夫
2014/07/24 (木) 1時限 09:00～10:30	感覚器系	<p>【授業の一般目標】 視覚器、聴覚器、平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼球の構造を説明できる。 2. 聴覚器の構造を説明できる。 3. 平衡感覚器の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 耳鳴りと乗り物酔いの機序を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 *④嗅覚器、味覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/07/24 (木) 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (4)	<p>【授業の一般目標】 脳神経の経路を理解するために頭蓋骨を観察し、脳神経の分布経路を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 内頭蓋底と外頭蓋底の関係を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/24 (木) 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (4)	<p>【準備学習項目】 脳神経の分布と頭蓋底の名称を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室、マルチメディアを併用</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経（三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨（神経頭蓋、内臓頭蓋） 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/09/08 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験	<p>【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 各器官系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> ク 感覚器系 ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激（興奮）伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *①気道系（鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序と</p>	近藤 信太郎 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/08 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験	その調節系を含む。】 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/08 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験	【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 各器官系の構造と機能を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> ク 感覚器系 ケ 内分泌系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能をを含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30	平常試験	【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 各器官系の構造と機能を説明できる。 【学習場所・媒体等】 102教室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌	近藤 信太郎 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/11 (木) 1時限 09:00~10:30	平常試験	<p>泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> ク 感覚器系 ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	近藤 信太郎 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/29 (月) 3時限 13:00~14:30	解剖実習と倫理	<p>【授業の一般目標】 人体構造の知識を深めるため、解剖実習を行うが、そのための法律や倫理観など、これからの実習で「ヒトとして」とるべき行動について考え、歯科学生としてあるべき姿を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 献体について説明できる。 2. 解剖に関連する法律を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 ご遺体に対してとるべき態度を考えておく。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室・マルチメディア併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/09/29 (月) 4時限 14:40~16:10	解剖実習 ガイダンス・体表解剖	<p>【授業の一般目標】 解剖実習を行うための準備として使用する器具の確認を行う。ご遺体に触れ、体表から観察できる構造を目安として今後に活用できるように、知識として習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 器具の名称と使用方法を説明できる。 2. 体表で観察できる構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 骨の構造を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/29 (月) 4時限 14:40～16:10	解剖実習 ガイダンス・体表解剖	<p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/30 (火) 3時限 13:00～14:30	皮膚の構造 後面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 組織学で学んだ皮膚の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/30 (火) 4時限 14:40～16:10	皮膚の構造 後面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 組織学で学んだ皮膚の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/06 (月) 3時限 13:00～14:30	皮膚の構造 前面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/06 (月) 3時限 13:00~14:30	皮膚の構造 前面	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 組織学で学んだ皮膚の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/06 (月) 4時限 14:40~16:10	皮膚の構造 前面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 組織学で学んだ皮膚の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/07 (火) 3時限 13:00~14:30	前面浅層 (1) 表情筋・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼裂周囲の表情筋の構造と機能を説明できる。 2. 頸部の表情筋の構造と機能を説明できる。 3. 腹部浅層の筋の構造と機能を説明できる。 4. 大腿部の皮静脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 表情筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 佐竹 隆

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/07 (火) 3時限 13:00~14:30	前面浅層(1)表情筋・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 佐竹 隆
2014/10/07 (火) 4時限 14:40~16:10	前面浅層(1)表情筋・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 眼裂周囲の表情筋の構造と機能を説明できる。 2. 頸部の表情筋の構造と機能を説明できる。 3. 腹部浅層の筋の構造と機能を説明できる。 4. 大腿部の皮静脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 表情筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/14 (火) 3時限 13:00~14:30	前面浅層(2)表情筋・胸部の筋・下肢の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 口裂周囲の表情筋の構造と機能を説明できる。 2. 胸部浅層の筋の構造と機能を説明できる。 3. 下肢の皮下組織の状態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 表情筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/14 (火) 3時限 13:00～14:30	前面浅層(2)表情筋・胸部の筋・下肢の皮下組織	<p>6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/14 (火) 4時限 14:40～16:10	前面浅層(2)表情筋・胸部の筋・下肢の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 口裂周囲の表情筋の構造と機能を説明できる。 2. 胸部浅層の筋の構造と機能を説明できる。 3. 下肢の皮下組織の状態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 表情筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/20 (月) 3時限 13:00～14:30	前面浅層(3)側頭部・頸部の神経・腹部の中間層の筋・大腿部浅層の筋	<p>【授業の一般目標】 各部浅層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 側頭部の動脈と知覚神経の分布を説明できる。 2. 側頭筋の構造と機能を説明できる。 3. 頸部の知覚神経と運動神経を説明できる。 4. 腹部の中間層の筋の構造と機能を説明できる。 5. 大腿三角を構成する筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 三叉神経と顔面神経を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/20 (月) 3時限 13:00~14:30	前面浅層 (3) 側頭部・頸部の神経・腹部の中間層の筋・大腿部浅層の筋	<p>ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/20 (月) 4時限 14:40~16:10	前面浅層 (3) 側頭部・頸部の神経・腹部の中間層の筋・大腿部浅層の筋	<p>【授業の一般目標】 各部浅層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 側頭部の動脈と知覚神経の分布を説明できる。 2. 側頭筋の構造と機能を説明できる。 3. 頸部の知覚神経と運動神経を説明できる。 4. 腹部の中間層の筋の構造と機能を説明できる。 5. 大腿三角を構成する筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 三叉神経と顔面神経を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/21 (火) 3時限 13:00~14:30	前面浅層 (4) 頸部中間層の筋・腹部の深層の筋・上腕の皮下組織・大腿深層の筋	<p>【授業の一般目標】 各部浅層~中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 舌骨筋群の構造と機能を説明できる。 2. 腹部の深層の筋の構造と機能を説明できる。 3. 上腕の皮静脈の分布を説明できる。 4. 大腿部深層の筋の構造と機能と血管の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 舌骨上筋群と舌骨下筋群を復習する。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/21 (火) 3時限 13:00~14:30	前面浅層(4) 頸部中間層の筋・腹部の深層の筋・上腕の皮下組織・大腿深層の筋	<p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/21 (火) 4時限 14:40~16:10	前面浅層(4) 頸部中間層の筋・腹部の深層の筋・上腕の皮下組織・大腿深層の筋	<p>【授業の一般目標】 各部浅層~中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 舌骨筋群の構造と機能を説明できる。 2. 腹部の深層の筋の構造と機能を説明できる。 3. 上腕の皮静脈の分布を説明できる。 4. 大腿部深層の筋の構造と機能と血管の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 舌骨上筋群と舌骨下筋群を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/21 (火) 4時限 14:40～16:10	前面浅層(4) 頸部中間層の筋・腹部の深層の筋・上腕の皮下組織・大腿深層の筋	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*③頭頸部の脈管系を説明できる。</p> <p>*④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(3) 循環器系</p> <p>*⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/27 (月) 3時限 13:00～14:30	前面浅層(5) 頸部深層の神経と血管・胸部の中間層の筋・前腕の皮下組織	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 頸部深層の神経の分布と機能を説明できる。</p> <p>2. 総頸動脈と内頸静脈の分布を説明できる。</p> <p>3. 胸部中間層の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>4. 前腕の皮静脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>頸神経と交感神経幹を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】</p> <p>第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p> <p>1 頭頸部の構造</p> <p>エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>イ 口腔・顎顔面の構造・機能</p> <p>f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*③頭頸部の脈管系を説明できる。</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(3) 循環器系</p> <p>*⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/27 (月) 4時限 14:40～16:10	前面浅層(5) 頸部深層の神経と血管・胸部の中間層の筋・前腕の皮下組織	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 頸部深層の神経の分布と機能を説明できる。</p> <p>2. 総頸動脈と内頸静脈の分布を説明できる。</p> <p>3. 胸部中間層の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>4. 前腕の皮静脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>頸神経と交感神経幹を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/27 (月) 4時限 14:40～16:10	前面浅層 (5) 頸部深層の神経と血管・胸部の中間層の筋・前腕の皮下組織	<p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/28 (火) 3時限 13:00～14:30	耳下腺、顔面神経と顎関節の構造と歯科臨床 前面浅層 (6) 表情筋と顔面神経・胸部の深層の筋・上腕の屈筋群	<p>【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 表情筋に分布する顔面神経を説明できる。 2. 胸部深層の筋の構造と機能を説明できる。 3. 上腕屈筋群の構造と機能、神経・血管の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顔面神経を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p>	近藤 壽郎 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/28 (火) 3時限 13:00~14:30	耳下腺、顔面神経と顎関節の構造と歯科臨床 前面浅層(6)表情筋と顔面神経・胸部の深層の筋・上腕の屈筋群	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3)-(3) 循環器系</p> <p>*⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p> <p>*④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p> <p>E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能</p> <p>*⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 壽郎 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/10/28 (火) 4時限 14:40~16:10	前面浅層(6)表情筋と顔面神経・胸部の深層の筋・上腕の屈筋群	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 表情筋に分布する顔面神経を説明できる。</p> <p>2. 胸部深層の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>3. 上腕屈筋群の構造と機能、神経・血管の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>顔面神経を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】</p> <p>第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p> <p>1 頭頸部の構造</p> <p>エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>イ 口腔・顎顔面の構造・機能</p> <p>f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>エ 循環器系<脈管系></p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>イ 口腔・顎顔面の構造・機能</p> <p>d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p> <p>1 頭頸部の構造</p> <p>イ 頭頸部の筋</p> <p>2 口腔・顎・顔面の構造</p> <p>カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3)-(2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3)-(3) 循環器系</p> <p>*⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p> <p>*④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p> <p>E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能</p> <p>*⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/04 (火) 3時限 13:00~14:30	背部浅層(1)僧帽筋・広背筋・殿部	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>2. 坐骨神経の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>僧帽筋を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/04 (火) 3時限 13:00~14:30	背部浅層(1) 僧帽筋・広背筋・殿部	<p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/04 (火) 4時限 14:40~16:10	背部浅層(1) 僧帽筋・広背筋・殿部	<p>【授業の一般目標】 各部浅層~深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。実習の記録・評価の一部として剖出終了後にスケッチを行う。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 2. 坐骨神経の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 僧帽筋を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/10 (月) 3時限 13:00~14:30	背部浅層(2) 後頭部・背部中間層の筋・上肢の皮下組織・下腿の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 各部浅層~中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 後頭部の筋の構造と機能、神経、血管の分布を説明できる。 2. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 3. 上肢帯、上腕伸筋の構造と機能を説明できる。 4. 下腿の皮下組織の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 外頸動脈を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/10 (月) 3時限 13:00～14:30	背部浅層(2)後頭部・背部中間層の筋・上肢の皮下組織・下腿の皮下組織	キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/10 (月) 4時限 14:40～16:10	背部浅層(2)後頭部・背部中間層の筋・上肢の皮下組織・下腿の皮下組織	【授業の一般目標】 各部浅層～中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 後頭部の筋の構造と機能、神経、血管の分布を説明できる。 2. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 3. 上肢帯、上腕伸筋の構造と機能を説明できる。 4. 下腿の皮下組織の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 外頸動脈を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/11 (火) 3時限 13:00～14:30	背部深層(1)脊柱起立筋・大腿	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 2. 大腿部の筋の構造と機能、神経血管の分布を説明できる。 【準備学習項目】 脊柱起立筋を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/11 (火) 4時限 14:40～16:10	背部深層(1) 脊 柱起立筋・大腿	<p>【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 2. 大腿部の筋の構造と機能、神経血管の分布を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 脊柱起立筋を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/17 (月) 3時限 13:00～14:30	平常試験	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明できる。 2. 胸腹部の構造を説明できる。 3. 体枝の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでに実習で学習したことを復習する。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3)-(11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/17 (月) 4時限 14:40～16:10	平常試験	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明できる。 2. 胸腹部の構造を説明できる。 3. 体枝の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでに実習で学習したことを復習する。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/17 (月) 4時限 14:40～16:10	平常試験	<p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3)-(11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/18 (火) 3時限 13:00～14:30	平常試験	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頭頸部の構造を説明できる。 2. 胸腹部の構造を説明できる。 3. 体枝の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでに実習で学習したことを復習する。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3)-(11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/18 (火) 4時限 14:40～16:10	平常試験	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頭頸部の構造を説明できる。 2. 胸腹部の構造を説明できる。 3. 体枝の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでに実習で学習したことを復習する。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/18 (火) 4時限 14:40～16:10	平常試験	<p>C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/25 (火) 3時限 13:00～14:30	深層の構造 (1) 耳下腺神経叢、顔面動脈・頸部深層・腕神経叢、上肢取り外し	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顔面神経の分布と機能を説明できる。 2. 顔面動脈の分布を説明できる。 3. 斜角筋群と頸神経叢を説明できる。 4. 腕神経叢の構造と分布を説明できる。 5. 上肢帯の筋を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顔面動脈の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> キ 神経系<中枢・末梢神経系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構築を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/11/25 (火) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (1) 耳下腺神経叢、顔面動脈・頸部深層・腕神経叢、上肢取り外し	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顔面神経の分布と機能を説明できる。 2. 顔面動脈の分布を説明できる。 3. 斜角筋群と頸神経叢を説明できる。 4. 腕神経叢の構造と分布を説明できる。 5. 上肢帯の筋を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顔面動脈の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/25 (火) 4時限 14:40~16:10	深層の構造 (1) 耳下腺神経叢、顔 面動脈・頸部深層・ 腕神経叢、上肢取 り外し	<p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> キ 神経系<中枢・末梢神経系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司
2014/12/01 (月) 3時限 13:00~14:30	深層の構造 (2) 咀嚼筋・開胸・前 腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明できる。 2. 腰部内臓の位置関係を説明できる。 3. 前腕屈筋浅層の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 咀嚼筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頭筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 白石 尚基
2014/12/01 (月) 4時限 14:40~16:10	深層の構造 (2) 咀嚼筋・開胸・前 腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明できる。 2. 腰部内臓の位置関係を説明できる。 3. 前腕屈筋浅層の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/01 (月) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (2) 咀嚼筋・開胸・前腕屈筋	<p>【準備学習項目】 咀嚼筋の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/02 (火) 3時限 13:00～14:30	脳の構造と臨床 深層の構造 (3) 咀嚼筋、三叉神経・ 胸部内臓・下腿屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 三叉神経の分布と機能を説明できる。 2. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明できる。 3. 胸部内臓の位置関係を説明できる。 4. 下腿屈筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 三叉神経の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能</p>	平山 晃康 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/02 (火) 3時限 13:00~14:30	脳の構造と臨床 深層の構造 (3) 咀嚼筋、三叉神経・ 胸部内臓・下腿屈 筋	C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	平山 晃康 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/02 (火) 4時限 14:40~16:10	脳の構造と臨床 深層の構造 (3) 咀嚼筋、三叉神経・ 胸部内臓・下腿屈 筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 三叉神経の分布と機能を説明できる。 2. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明できる。 3. 胸部内臓の位置関係を説明できる。 4. 下腿屈筋の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 三叉神経の分布を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頭筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	平山 晃康 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/08 (月) 3時限 13:00~14:30	深層の構造 (4) 頭蓋冠、脳・胸郭、 肺・手掌・下腿屈 筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨と脳の関係を説明できる。 2. 胸部内臓の位置関係を説明できる。 3. 下腿屈筋の構造と機能を説明できる。 【準備学習項目】 髄膜の構造を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略 (LS)】 実習	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/08 (月) 3時限 13:00~14:30	深層の構造 (4) 頭蓋冠、脳・胸郭、 肺・手掌・下腿屈 筋	<p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/08 (月) 4時限 14:40~16:10	深層の構造 (4) 頭蓋冠、脳・胸郭、 肺・手掌・下腿屈 筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨と脳の関係の説明ができる。 2. 胸部内臓の位置関係を説明できる。 3. 下腿屈筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 髄膜の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序と</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/08 (月) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (4) 頭蓋冠、脳・胸郭、 肺・手掌・下腿屈 筋	その調節系を含む。】 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/09 (火) 3時限 13:00～14:30	深層の構造 (5) 頭蓋底、脳・開腹、 腹膜・手掌・前腕 屈筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明できる。 2. 脳表面の構造を説明できる。 3. 腹部臓器の位置関係を説明できる。 4. 前腕屈筋深部の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋底の構造を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> イ 消化器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/09 (火) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (5) 頭蓋底、脳・開腹、 腹膜・手掌・前腕 屈筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明できる。 2. 脳表面の構造を説明できる。 3. 腹部臓器の位置関係を説明できる。 4. 前腕屈筋深部の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋底の構造を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/09 (火) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (5) 頭蓋底、脳・開腹、 腹膜・手掌・前腕 屈筋	2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> イ 消化器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/15 (月) 3時限 13:00～14:30	深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸 壁	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明できる。 2. 脳内部の構造を説明できる。 3. 後胸壁の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭蓋底の構造を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/15 (月) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸 壁	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明できる。 2. 脳内部の構造を説明できる。 3. 後胸壁の構造を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/15 (月) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸壁	<p>【準備学習項目】 頭蓋底の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/16 (火) 3時限 13:00～14:30	深層の構造 (7) 頸部離断・心臓・手掌・下腿伸筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頸部の構造を説明できる。 2. 心臓の構造を説明できる。 3. 手掌の構造を説明できる。 4. 下腿伸筋の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頸部の神経、血管を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第3実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/16 (火) 3時限 13:00～14:30	深層の構造 (7) 頸部離断・心臓・ 手掌・下腿伸筋	C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/16 (火) 4時限 14:40～16:10	深層の構造 (7) 頸部離断・心臓・ 手掌・下腿伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頸部の構造を説明できる。 2. 心臓の構造を説明できる。 3. 手掌の構造を説明できる。 4. 下腿伸筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頸部の神経、血管を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/22 (月) 3時限 13:00～14:30	個々の臓器の構造 (1) 咽頭・上腹部 部・下腿屈筋深部	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 咽頭壁の構造を説明できる。 2. 腹腔動脈の枝と関連する臓器の関係を説明できる。 3. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明できる。 【準備学習項目】 咽頭収縮筋を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/22 (月) 3時限 13:00~14:30	個々の臓器の構造 (1) 咽頭・上腹部・下腿屈筋深部	C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/22 (月) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (1) 咽頭・上腹部・下腿屈筋深部	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 咽頭壁の構造を説明できる。 2. 腹腔動脈の枝と関連する臓器の関係を説明できる。 3. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明できる。 【準備学習項目】 咽頭収縮筋を復習する。 【学習場所・媒体等】 第二実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/12/25 (木) 3時限 13:00~14:30	個々の臓器の構造 (2) 頭部半切・腸間膜・前腕伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部断面の構造を説明できる。 2. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明できる。 3. 腸間膜内の血管の分布と関連する臓器の構造を説明できる。 4. 前腕伸筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 頭頸部の正中断面図を復習する。 【学習場所・媒体等】 第二実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3)-(7) 呼吸器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/25 (木) 3時限 13:00～14:30	個々の臓器の構造 (2) 頭部半切・ 腸間膜・前腕伸筋	*①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司
2014/12/25 (木) 4時限 14:40～16:10	個々の臓器の構造 (2) 頭部半切・ 腸間膜・前腕伸筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。実習の記録・評価の一部として剖出終了後にスケッチを行う。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部断面の構造を説明できる。 2. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明できる。 3. 腸間膜内の血管の分布と関連する臓器の構造を説明できる。 4. 前腕伸筋の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭頸部の正中断面図を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/13 (火) 3時限 13:00～14:30	喉頭の構造と発音 に関連する構造 個々の臓器の構造 (3) 口腔底、喉 頭・後腹壁・下腿 伸筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 口腔底深部の構造を説明できる。 2. 喉頭の構造を説明できる。 3. 後腹壁の構造を説明できる。 4. 下腿伸筋の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 舌神経を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能</p>	河相 安彦 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 白石 尚基

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/13 (火) 3時限 13:00~14:30	喉頭の構造と発音 に関連する構造 個々の臓器の構造 (3) 口腔底、喉 頭・後腹壁・下腿 伸筋	C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。	河相 安彦 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 白石 尚基
2015/01/13 (火) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (3) 口腔底、喉 頭・後腹壁・下腿 伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 口腔底深部の構造を説明できる。 2. 喉頭の構造を説明できる。 3. 後腹壁の構造を説明できる。 4. 下腿伸筋の構造を説明できる。 【準備学習項目】 舌神経を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/19 (月) 3時限 13:00~14:30	顎骨の臨床解剖学 個々の臓器の構造 (4) 下顎骨、眼 窩・固有背筋・腹 部消化管・手背	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 下顎骨内部の構造を説明できる。 2. 眼窩と頭蓋底の関係を説明できる。 3. 胃・腸の構造を説明できる。 4. 手背の構造を説明できる。 【準備学習項目】 下顎骨の構造を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨(神経頭蓋、内臓頭蓋) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系>	大峰 浩隆 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/19 (月) 3時限 13:00~14:30	顎骨の臨床解剖学 個々の臓器の構造 (4) 下顎骨、眼窩・固有背筋・腹部消化管・手背	<p>総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	大峰 浩隆 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/19 (月) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (4) 下顎骨、眼窩・固有背筋・腹部消化管・手背	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎骨内部の構造を説明できる。 2. 眼窩と頭蓋底の関係を説明できる。 3. 胃・腸の構造を説明できる。 4. 手背の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎骨の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第二実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/20 (火) 3時限 13:00~14:30	顎運動 個々の臓器の構造 (5) 咀嚼筋、顎動脈、眼窩・脊髄・腹部消化腺・股関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 深部咀嚼筋の構造と機能を説明できる。 2. 顎動脈の分布を説明できる。 3. 眼窩内部の構造を説明できる。 4. 脊髄の構造を説明できる。 5. 肝臓・膵臓の構造を説明できる。 6. 股関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顎動脈の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p>	川良 美佐雄 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/20 (火) 3時限 13:00~14:30	顎運動 個々の臓器の構造 (5) 咀嚼筋、顎 動脈、眼窩・脊髄・ 腹部消化腺・股関節	第三実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。	川良 美佐雄 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/20 (火) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (5) 咀嚼筋、顎 動脈、眼窩・脊髄・ 腹部消化腺・股関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 深部咀嚼筋の構造と機能を説明できる。 2. 顎動脈の分布を説明できる。 3. 眼窩内部の構造を説明できる。 4. 脊髄の構造を説明できる。 5. 肝臓・膵臓の構造を説明できる。 6. 股関節の構造を説明できる。 【準備学習項目】 顎動脈の分布を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/20 (火) 4時限 14:40～16:10	個々の臓器の構造 (5) 咀嚼筋、顎 動脈、眼窩・脊髄・ 腹部消化腺・股関 節	<p>*③脾臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/26 (月) 3時限 13:00～14:30	歯科インプラント の臨床解剖 個々の臓器の構造 (6) 顎関節、軟 口蓋・脊髄・椎間 円板、脾臓、腎臓・ 肩関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顎関節の構造を説明できる。 2. 軟口蓋の構造と機能を説明できる。 3. 椎間円板の構造を説明できる。 4. 脾臓の構造と機能を説明できる。 5. 腎臓の構造と機能を説明できる。 6. 肩関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顎関節の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口〔腔〕底、唾液腺、頬、 口唇、口峡、歯列) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌 下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 *⑤顎関節の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。</p>	加藤 仁夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/26 (月) 4時限 14:40～16:10	個々の臓器の構造 (6) 顎関節、軟 口蓋・脊髄・椎間 円板、脾臓、腎臓・ 肩関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顎関節の構造を説明できる。 2. 軟口蓋の構造と機能を説明できる。 3. 椎間円板の構造を説明できる。 4. 脾臓の構造と機能を説明できる。 5. 腎臓の構造と機能を説明できる。 6. 肩関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顎関節の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/26 (月) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (6) 顎関節、軟 口蓋・脊髄・椎間 円板、脾臓、腎臓・ 肩関節	第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口〔腔〕底、唾液腺、頬、 口唇、口峽、歯列) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌 下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 *⑤顎関節の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/27 (火) 3時限 13:00~14:30	個々の臓器の構造 (7) 外頸動脈、 上顎洞・外生殖器・ 膝関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 外頸動脈の分布を説明できる。 2. 上顎洞の構造を説明できる。 3. 会陰部の外生殖器の構造を説明できる。 4. 膝関節の構造を説明できる。 【準備学習項目】 外頸動脈の分布を復習する。 【学習場所・媒体等】 第3実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、 顎動脈) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌 下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 ウ 呼吸器系 カ 生殖器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/27 (火) 3時限 13:00～14:30	個々の臓器の構造 (7) 外頸動脈、 上顎洞・外生殖器・ 膝関節	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3) - (2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3) - (7) 呼吸器系</p> <p>*①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-3) - (10) 生殖器系</p> <p>*①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/01/27 (火) 4時限 14:40～16:10	個々の臓器の構造 (7) 外頸動脈、 上顎洞・外生殖器・ 膝関節	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外頸動脈の分布を説明できる。 2. 上顎洞の構造を説明できる。 3. 会陰部の外生殖器の構造を説明できる。 4. 膝関節の構造を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>外頸動脈の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>イ 口腔・顎顔面の構造・機能</p> <p>g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>エ 循環器系<脈管系></p> <p>総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p> <p>1 頭頸部の構造</p> <p>エ 頭頸部の神経</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>イ 口腔・顎顔面の構造・機能</p> <p>f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能</p> <p>2 器官系</p> <p>オ 泌尿器系</p> <p>ウ 呼吸器系</p> <p>カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3) - (2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3) - (7) 呼吸器系</p> <p>*①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-3) - (10) 生殖器系</p> <p>*①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/02 (月) 3時限 13:00～14:30	鼻腔の臨床解剖 個々の臓器の構造 (8) 翼突下顎縫 線、翼口蓋窩・内 生殖器・肘関節	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 翼突下顎縫線の構造を説明できる。 2. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明できる。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 4. 肘関節の構造を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>上顎神経の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第三実習室</p>	丹羽 秀夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/02 (月) 3時限 13:00～14:30	鼻腔の臨床解剖 個々の臓器の構造 (8) 翼突下顎縫 線、翼口蓋窩・内 生殖器・肘関節	<p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 ウ 呼吸器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①身体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	丹羽 秀夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/02 (月) 4時限 14:40～16:10	個々の臓器の構造 (8) 翼突下顎縫 線、翼口蓋窩・内 生殖器・肘関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 翼突下顎縫線の構造を説明できる。 2. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明できる。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 4. 肘関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎神経の分布を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 ウ 呼吸器系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/02 (月) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (8) 翼突下顎縫線、翼口蓋窩・内生殖器・肘関節	カ 生殖器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/03 (火) 3時限 13:00~14:30	個々の臓器の構造 (9) 下顎神経、顔面神経、眼筋・骨盤半切・足根関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 下顎神経と卵円孔の関係を説明できる。 2. 顔面神経管の構造を説明できる。 3. 眼筋の構造を説明できる。 4. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 5. 足根関節の構造を説明できる。 【準備学習項目】 顔面神経の分布を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経(三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系 ク 感覚器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/03 (火) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (9) 下顎神経、顔面神経、眼筋・骨盤半切・足根関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 下顎神経と卵円孔の関係を説明できる。 2. 顔面神経管の構造を説明できる。 3. 眼筋の構造を説明できる。 4. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 5. 足根関節の構造を説明できる。 【準備学習項目】 顔面神経の分布を復習する。 【学習場所・媒体等】 第三実習室	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/03 (火) 4時限 14:40~16:10	個々の臓器の構造 (9) 下顎神経、 顔面神経、眼筋・ 骨盤半切・足根関 節	<p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系 ク 感覚器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/05 (木) 3時限 13:00~14:30	個々の臓器の構造 (10) 視覚器、聴 覚器、平衡覚器・ 骨盤内臓・手根関 節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼球の構造を説明できる。 2. 側頭骨内部の感覚器の構造を説明できる。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 4. 手根関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 側頭骨内部の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/05 (木) 4時限	個々の臓器の構造 (10) 視覚器、聴	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
14:40~16:10	覚器、平衡覚器・骨盤内臓・手根関節	<p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 眼球の構造を説明できる。 2. 側頭骨内部の感覚器の構造を説明できる。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明できる。 4. 手根関節の構造を説明できる。 <p>【準備学習項目】 側頭骨内部の構造を復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	松野 昌展 山下 由里子
2015/02/09 (月) 3時限 13:00~14:30	平常試験	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 頭頸部の構造を説明できる。 2. 胸腹部の構造を説明できる。 3. 体肢の構造を説明できる。 <p>【準備学習項目】 これまでの講義、実習で学んだ内容を総復習する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室集合、待機・第三実習室にて試験</p> <p>【学習方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激（興奮）伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系（鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路（尿管、膀胱、尿道）の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/09 (月) 3時限 13:00～14:30	平常試験	*①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2015/02/09 (月) 4時限 14:40～16:10	納棺	<p>【授業の一般目標】 解剖実習を通じて学んだ人体構造に関する知識と倫理観を再確認する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 献体を説明できる。 2. 人間の尊厳を説明できる。 3. 生と死について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 献体、人間の尊厳、生と死について復習しておく。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第三実習室。御遺体に供える花束を準備しておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子